

## 大菩薩嶺

- ◆日程 2015年7月19日(日)  
◆メンバー L: 雫、北原、山田(日)、佐藤(三)、吉田、会員外1名



### 7月19日(日) 天候: 晴れ一時雨

気持ちのいい夏空に恵まれ、絶好の登山日和。タクシーで塩山駅から上日川峠に向かう。上日川峠から少し登ったところにある福ちゃん荘でタクシーを降り、準備をした後、登山開始。連休の中の日だったため、登山客でにぎわっており、小さな子供や犬を連れた人も多かった。けっこうな標高なのに犬がいることがなんだか不思議だった。

大菩薩峠までの表登山道は、木々に囲まれていて歩きやすく気持ちが良い。すっきり晴れた青空と新緑がきれいで、景色を見ながら歩いているだけで爽快な気分になってくる。木陰のせいかな、暑さもそんなに気にならなかった。福ちゃん荘から40分ほどで大菩薩峠に到着する。天気がいいので見晴らしもいい。15分ほど休憩した後、大菩薩嶺へ出発。大菩薩峠から大菩薩嶺まではガレ場が続く。風が強くて、帽子を飛ばされそうになりながらも賽ノ河原や雷岩を通過していく。

お昼過ぎに大菩薩嶺山頂に到着。山頂は程よく登山者でにぎわっており、ここでお昼休憩にする。やっぱり犬が多い。座っていると肌寒くなってきて、あんなに天気がよかったのに、だんだんと霧が出てきた。さすが標高2000m、山の天気は変わりやすいって本当だと身を持って実感する。

雨が降りそうだったので、お昼休憩はあまりのんびりせずに下山開始。下山は唐松尾根を通るルートだが、その唐松尾根に向かう分岐点からの展望が霧で真っ白になっていて、「さっきまであんなにきれいに景色が見えていたのに！」と驚いた。天候が変わる前に景色を見られてよかった。下り始めてすぐにパラパラと雨が降ってきた。道の最初のほうは私の苦手なガレ場だったので、滑らないように注意しながら下る。やがて本降りになってきたので、各自しっかりと雨具を装着するが、暫くしたら今度は雨がやんで、日差しが出てきた。本当に山の天気は変わりやすい。

途中ハプニングがありつつも、無事に上日川峠まで到着。タイミングよく、甲斐大和駅行のバスに乗車できた。バスは休日のための臨時便で、登山客で補助席まで満員だった。バスに乗っている道中、ものすごい土砂降りになり、その日何度目かの「山の天気は変わりやすい」を実感。しかし甲斐大和駅に着くころには、雨はやみ、空は何事もなかったかのように晴れていた。帰りは八王子駅で反省会をし、それぞれの帰路についた。

今回私は初めて 2000m を超える山に行けたので（途中までタクシーですが）嬉しかった。自然の中を歩いていると、いつのまにか日々の疲れや気持ちのモヤモヤがすっきり「デトックス」できているので、山ってすごいなあ、自然ってすごいなあと心から思う。これからもマイペースにはあるけれども、山に登り続けていきたい。

CT：塩山駅からタクシー＝福ちゃん荘着 10：15→福ちゃん荘出発 10：25→大菩薩峠着 11：10→雷岩 12：05→大菩薩嶺山頂着 12：20（昼休憩）→山頂発 13：00→福ちゃん荘着 14：00→上日川峠着 14：35＝バスにて甲斐大和駅着 15：30

（記：吉田）

